

日野稲門会報

第22号

◆日野稲門会◆
◆ホームページ◆
http://www.hinotomonkai.org/
*
日野稲門会事務局
日野市南平
1-34-11-402
生川方
☎042-593-7290

《ご挨拶》

新会員の拡大にご協力を

日野稲門会々長 山内 治男

(35・教育)



日野稲門会の皆様には、元気で
お過ごしのこととお慶び申し上げ
ます。

昨年度の総会・懇親会は、6月
19日に、新町交流センターで開催
され、来賓の方を含めて51名が参
加されました。総会終了後は、日
野駅前の「サカエヤ茶楼」で懇親
会を開催し、会員相互の親睦を図
りました。

昨年は、3月11日に東日本大震



昨年の総会々場風景
(新町交流センターにて)



中華料理店での懇親会
(サカエヤ茶楼にて)

災が発生し、未曾有の大津波によ
り、1万9100人を超える死者、
行方不明者が出ました。また地震
と津波により福島第一原子力発電
所が爆発し、その放射能汚染は今
も各地に深刻な影響を与えていま
す。犠牲になられた方々のご冥福
をお祈りするとともに、被災され
た皆様のご健康と地域の一日も早
い復興を祈念したいと思います。

日野稲門会の各サークル活動も

大震災発生後は、その活動をすべ
きかどうかが判断に苦慮した時期も
ありましたが、現在はそれぞれが
事業計画に沿って、順調に運営さ
れております。

日野稲門会は、昨年度「新会員
の拡大」を目標に掲げて活動して
まいりました。高齢化が進み、ど
ちらの会も高齢者の退会が目立っ
ています。当会では新会員を勧誘
して活性化を図るため、新たにブ
ロシエクトチームを結成し、幹事
をはじめ会員の皆様にもご協力を
いただきながら活動を進めてきま
した。この活動を通じて、昨年度
は、新たに7名の方々が入会され
、会員総数は、166名であります。今
年度も引き続き
会員の拡大に努
めてまいります
ので、皆様のご
協力をお願いい
たします。

現在、日野稲
門会は、6月の
総会、10月の収
穫祭のほか、9
つの同好会があ
り、それぞれが
積極的に活動を

稲門祭 NEWS

「稲門祭」は、ホームカミングデーと同
日に行われる、校友が母校で楽しむことが
できる祭典です。校友の音楽祭、講演会、
パレードなどのイベントや模擬店などで賑
わいます。どなたでも参加できますので、
ぜひ、お出かけください。

【とき】10月21日(日)12時～
【ところ】早大早稲田キャンパス
日野稲門会では、今年も魅力あふれる稲
門祭記念品を事前販売しています。この収
益金全額が、「稲門祭奨学金」になります。
皆さんの温かいご支援をお願いいたします。
【問い合わせ先】生川 ☎042-593-7290

第33回 総会・懇親会のご案内

(議題)

- ①平成23年度事業報告・会計報告
- ②24年度事業計画・予算
- ③会計監査報告
- ④各同好会PR
- ⑤その他(稲門祭案内他)

《第2部》懇親会 (4時15分より)

会場 サカエヤ茶楼

☎581・4097

(日野駅より徒歩5分)
*稲門会会費の納入をお願い
いたします。

《第1部》総会

(2時30分より)

会長挨拶 (山内 治男)
来賓挨拶 (早稲田大学)

今年度の行事予定

- 5月19日 ハイキング同好会
 - 5月25日 春のゴルフコンペ
 - 6月2日 早慶戦を応援する会
 - 6月2日 首都圏早稲田囲碁祭
 - 6月17日 第33回 総会・懇親会
 - 9月22日 ハイキング同好会
 - 10月5日 秋のゴルフコンペ
 - 10月20日 収穫祭(手振り会)
 - 10月21日 稲門祭
 - 11月27日 早慶戦を応援する会
 - 11月1日 日野荒かる会(早帝戦)
 - 11月17日 パードウォッチング会
 - 11月18日 三多摩支部大会
 - 11月23日 日野荒かる会(早慶戦)
 - 11月24日 ハイキング同好会
 - 12月2日 日野荒かる会(早明戦)
 - 12月23日 (大学選手権)
 - 1月26日 ハイキング同好会
 - 3月9日 パードウォッチング会
 - 3月16日 パードウォッチング会
- *日野稲石会は、毎月第3土曜日に、
歌う会は、毎月第一水曜日に開催。
※各日程は、変更される場合があります。

同好会・行事だより

各サークルの活動報告

ゴルフ同好会

幹事 高橋 敏夫
(40・理工)

当会は、平成10年に第1回のコンペを開催して以来、この5月で29回目を迎えます。現在会員数45名と、同好会のなかでは随一の規模を誇ります。

昨年春のコンペは群馬県の「岡カントリークラブ」で、秋は埼玉県「森林公園ゴルフ倶楽部」で開催し、春は北川勝子さん、秋

は麻生貞雄氏が優勝されました。この同好会コンペは、毎回ゴルフ場への往復を日野からの貸切りバスで実施しています。行きの車中では、皆さんがその日の抱負を語り、帰りの車中は、



スタート前に参加者全員で記念撮影 (昨年10月の森林公園GCにて)

テニス同好会

軽快なフットワークで、テニスコートに立つ70代のメンバーたち。その動きは、年齢をまったく感じさせない。元気印の生涯現役がそう。テニスは、自分の得意技を発見し、練習で磨き、実戦で使いこなす。決まった時にはニンマリする。

メンバーには今もって、向上心の旺盛な人、相手とのラリーを楽しみむなど、その人の個性が出る。その個性が発揮され、うまく決ま

った時に、お互い歓声と笑顔がコート上に響き渡る。ゴルフには見られない光景である。活動内容は、多摩平第一公園テニスコートで、毎週火曜日の午前中2時間2面を使い、10名前後で行っている。試合に多くの時間を割り当て、練習を兼ねている。

テニスをしている時こそ、改めて健康の大切さを実感できる時間帯でもある。

【幹事】小笠原豊 583・5532

日野荒ぶる会 (ラグビー)

幹事 英 武
(34・商)

社会人ラグビーシーズンも終盤の2月の秩父宮ラグビー場。観客席の前列に、「〇〇高校ラグビー部」のそろいのウィンドブレーカーの一団。

「昭和29年卒の70過ぎのOBだけど、母校にラグビー部があると、は思わなかった」と言えは、「去年まで部員不足で、他校と合同チームだったけど、今年から単独で試合が出来ます」と孫と同年代のうれしそうな顔に、「頑張れよ」とエールを送る。

早稲田ラグビーを応援している「日野荒ぶる会」も10年目です。昨年も新会員が3名増え、シーズン計69名の参加でした。

早稲田ほか8校が所属する対抗

早慶戦を応援する会

幹事 生川 博
(41・政経)

当会は、春と秋の東京六大学野球リーグ戦、早慶1回戦を観戦、応援したあと、近くの蕎麦屋で懇親しています。

昨年春季は、大雨に祟られて中止となり、残念至極でした(参加



応援席で母校に声援を送る会員 (昨年秋の早慶1回戦)

第14回 収穫祭

家族と一緒に楽しめる行事として好評の「収穫祭」(芋掘り会)が、今年も左のように開催されます。皆さんお誘い合わせのうえ、ご参加ください。

【日時】10月20日(土)

午前10時より

【場所】日野市役所駐車場北

【参加費】無料

【問い合わせ先】小笠原 豊

583・5532

予定11名)。秋季は、10月29日、9名が参加。早稲田が快勝し、5位から2位に浮上する足掛かりとなった試合で、意気揚々たる心持ちになりました。

球場で、自分の目で白球の行方を追いながら応援しますと、自ずと胸が高鳴り、応援にも熱が入ります。気分の高かりのあとは、懇親会での歓談。酒の旨さもほろ苦さも、それなりに味わえます。

今春は、6月2日(土)に、秋は、10月27日(土)に予定しています。

皆さん、神宮の森に足を運んでみませんか。学生時代が想起され感慨(あはれ)入ることでしょう。ご連絡をお待ちしています。

【連絡先】生川 博 583・7290

ハイキング同好会

幹事 生川 博
(41・政経)

当会は、会員22名で、年4回の山行を楽しんでいます。

昨年度は、5月に前道志山稜の主峰倉岳山から高畑山のアップダウンの多いコースに挑戦。健脚の証と少しばかりの自信を得ました(参加6名)。

また、9月はバスハイクで、乗鞍岳に登り、日野山荘に宿泊。翌日、乗鞍高原を散策し、一足早い秋の訪れと出で湯を満喫しました(参加16名)。11月は小仏城山の新しいコースを巡り、静かな晩秋と歌唱を楽しみました(参加11名)。今年の3月には、信仰の山、御岳山から日の出山へ。銀世界の尾根歩きを堪能し、麓のつるつる温



乗鞍高原で記念撮影 (昨年9月のバスハイク)

泉で疲れを癒しました(参加10名)。以上いずれも山行後、快い疲労感の中で、懇親を深めています。今年度は、5月19日、9月22日、11月24日、3月9日を予定しております。各リーダーは、参加者全

歌う会(カラオケ)

当会は、今川慶二さんと一緒に立ち上げてから、今年度で9期目を迎えます。現在の会員数は、4カップルを含む19名(うち後期高齢者が11名)。

例会は、毎月第1水曜日(新年会及び5月は第2水曜日) 12~17時に、三沢のカラオケ倶楽部「駅」を貸切で開催。毎回参加者は13名前後。一人当たり5~6曲歌います。歌のジャンルは、聞き心地の

員が汗を掻きつつも楽しく満足できる山行を希求しています。皆さんも一緒に山歩きを楽しんでみませんか。

【連絡先】 吉原 ☎586・7606

良い歌謡曲を中心に(カラオケ定番の演歌調は、ほとんどなし)、シャンソン、ジャズ、タンゴなど幅広く、レベルもかなり高いのが特徴です。

5時間の拘束に耐えるには、かなりの気力、体力を要しますが、昼間にもかかわらず、良く飲む方も多く、毎回和やかにルンルン気分です。【幹事】 早川圭典 ☎593・4871

お茶を楽しむ会

幹事 小笠原 豊
(40・政経)

三多摩稲門会でも珍しい「お茶を楽しむ会」がスタートして2年目を迎えます。この間、西海智恵子先生のご指導の下、茶席で季節感を味わい、お茶とお菓子をいただく、まさに至福の楽しい時間を過ごしてきました。お茶の心にも触れることが出来ました。楽しい時間とは人それぞれですが、僕は日常生活から自分を解き放ち、空想の時間を発見できたことです。



西海先生宅の茶室でお点前

茶会の開催日は、四季に合わせ年6回。これ以外の茶席に一度参加しました。開催月の(1、3、5、7、10、11月) 第3木曜日の午後2時から5時ごろまでです。昨年は、百草園の市民茶会三席に参加しました。開催場所は、西海先生宅の茶室で、毎回6、7名が楽しんでいます。

今後の進め方として、作法の稽

日野稲石会(囲碁)

第11回オール早稲田囲碁祭が、昨年6月4日、市ヶ谷の日本棋院で行われました。日野稲石会からは、丸竹、三浦、藤村、竹内、大高の5氏がチームとして参加し、1勝3敗の成績でした。

第50回オール早稲田碁や第1回早稲田級位者囲碁交流戦も開催されましたが、日野稲石会は会員が少なく、さらに減少傾向にあるため、このような大会に参加するにはパワー不足で、不参加でした。

日野稲石会は、毎月第3土曜日の午後、豊田駅北口の日野勤労青年会館で、囲碁会を開催しています。

また、他の稲門会との交流として、毎月第2、4土曜日は、国立稲門会の囲碁会に、毎年1月と7月の第4日曜日は、調布稲門会の囲碁大会に、有志が参加しています。

【幹事】 長谷川洋文 ☎584・9765



湯殿川での観察会 (昨年12月)

バードウォッチング会

幹事 阪本 昭夫
(37・教育)

昨年11月に発足10周年を迎えた当会は、三多摩支部の稲門会(26ある)の中でも唯一の同好会です。

八王子・日野力ワセミ会々長の粕谷和夫氏と、下重喜代氏を講師として、毎年春秋の2回、近隣の河川流域や公園で観察しています。現在、会員数は20名で、毎回10

前後の方々が参加されます。野鳥の姿を発見すると、瞬時に講師の方がスコープにとらえて、懇切丁寧に解説をしてくれます。毎回の観察会で、20~30種の野鳥を確認することができます。

開催当日のガイド役幹事は、鈴木武彦氏が、事前の事務連絡幹事は、阪本が担当しています。

第19回「バードウォッチング会」は、去る3月17日に、谷地川流域で行う予定でしたが、当日天候不良のため、中止となりました。

次回は11月ごろ開催の予定です。【連絡先】 阪本 ☎591・4453

■会員だより

記者時代の早稲田

玉木 雅治(48・教)



私はスポーツ新聞社に就職し、巨人9連覇の1973年から担当記者となった。主力が長嶋茂雄、王貞治の時代である。

入社した新聞社には、東京六大学が勢ぞろいしていた。中でも編集部は、「原稿用紙を丸めて投げれば、ワセタにぶつかると言われるほど、早大出身者が多かった。巨人担当記者になった時、チームに3人の早大OBがいた。投手の小川邦和、捕手の阿野鉦二、コーチの鈴木章介。彼らの話で今でも覚えているのは、「ワセタの野球選手で、大学構内を一番でっかい態度で歩いていたのは誰だ?」という質問だ。でかい態度?「それが高校生の王貞治なんだって。彼は早実だけど、甲子園の優勝投手で有名だったし、体は大きいし、



筆者が番記者をした王貞治氏

堂々としていた。大学の野球部員が道をあけたよ」と言うのがオチ。話はまた、早実の校舎が大学に隣接していた頃のことである。

その後、私は王貞治の番記者になった。「女房と一緒にいる時間より、君という方がずっと長いよ」と、本人が笑うほど密着して取材した。巨人ソフトバンクと動いた王だが、早大との縁は、かえって深まっている。早実なのに早大推薦校友だし、創部11年という野球部に一人もいない早大スポーツ功労者に昨年選ばれ、ワセタの角帽をかぶった。実は「卒業を前に大学進学か、プロ野球に行くか迷

った。巨人に入団しなければ、ワセタの学生になっていたんだ」という話であった。



07年春の早慶戦で慶大を破り、優勝を決めて喜ぶ早大の選手たち(中央が斎藤佑樹投手) 写真提供=報知新聞社

今、私は学生時代に所属していた体育会フッターフォール部の仲間と早慶戦へ時折行く。斎藤佑樹がエースだった07年は、優勝に立ち会えた。

(敬称略)

「多摩川・浅川クリーン作戦」に今年も参加

日野稲門会は、ボランティア活動の一環として、「多摩川・浅川クリーン作戦」に、今年も参加した。4月15日(日)午前9時30分に、16名の会員が一番橋に集合。約1時間にわたり、浅川両岸の清掃活動を行った。

来年は、4月14日の予定。日野市の広報『ひの』(4月1日号)をご覧ください。



クリーン作戦に参加した稲門会員

日野稲門会	平成23年度収支計算書 (23.4.1~24.3.31)		平成24年度収支予算書 (24.4.1~25.3.31)	
収入の部			収入の部	
科目	金額	摘要	金額	摘要
会費	268,000	2,000×134名	240,000	2,000×120名
組織強化補助費	54,000	早稲田大学	49,000	早稲田大学
総会会費	225,000	45人	200,000	40名×5,000
寄付金	3,000		0	
雑収入	0		0	
受取利息	56		0	
積立金	200,000		200,000	
前年度繰越金	182,278		193,908	
計	932,334		882,908	
支出の部			支出の部	
文化活動費	132,603	取覆祭、ハイキング他	148,000	取覆祭、ハイキング他
総会費	234,700	懇親会費、総会会場費	209,000	懇親会費、総会会場費
会報発行費	56,140	第21号600部	50,000	第22号400部
諸会費	38,000	三多摩支部他	95,000	三多摩支部他
通信費	12,875	総会、取覆祭案内	14,000	総会、取覆祭案内
旅費交通費	19,440	会報、三多摩支部他	28,000	会報、校友会他
会議費	5,250	下打合せ他	4,000	下打合せ他
事務用品費	21,258	インク、用紙、封筒他	17,000	インク、宛名ラベル他
支払手数料	8,440	郵便振込手数料	10,000	郵便振込手数料
雑費	9,720	ホームページ他	10,000	ホームページ他
積立金	200,000	名簿発行	200,000	名簿発行
次年度繰越金	193,908		97,908	
計	932,334		882,908	
預り金	4,000		0	
仮払金	0		0	

◆会員の動き

【新入会員】

- 石川 岩男 昭42 政経 自治
- 丘 博光 昭44 政研修 政治
- 奥山 裕久 昭40 政経 政治
- 小田 昆古 昭43 商学 政治
- 砂川 直輝 平12 理工 経営シス
- 高木 洋 昭46 工研修 電気
- 村野 利男 昭31 商学
- 石井 圭吉 編飼 真理子
- 坂本 紀生 田辺 隆義
- 戸石 哲雄 仲林 満
- 藤森 寛行

《日野稲門会現役員》

- 名誉会長 千田 吉郎
- 顧問 森田 治夫
- 会長 山内 治男
- 副会長 阪本 昭夫
- 副会長 小笠原 豊
- 幹事 山口 隆久
- 幹事 英 武
- 幹事 吉原 正
- 幹事 早川 圭典
- 幹事 高田 俊雄
- 幹事 高橋 敏夫
- 幹事 永山 肇
- 幹事 鈴木 武彦
- 幹事 石川 宏博
- 幹事 藤村 重雄
- 幹事 大高 秀樹
- 幹事 土肥 一郎
- 事務局長 61 理工
- 監査 43 理工
- 監査 43 理工
- 監査 42 工研修
- 監査 41 政経
- 監査 40 理工
- 監査 40 理工
- 監査 38 法
- 監査 37 理工
- 監査 36 政経
- 監査 34 商
- 監査 41 政経
- 監査 40 政経
- 監査 37 教育
- 監査 35 専政
- 監査 23 体育

■「三多摩支部大会のご案内」
 多摩稲門会などが主催する、今年度の「三多摩支部大会」は、11月18日(日)に、多摩地区の会場(未定)で開催されます。参加ご希望の方は、日野稲門会事務局・生川までご連絡ください。事務局でまとめて申し込みをいたします。なお詳細は、別途ご案内いたします。

593・7290 (生川)